

**紅茶飲料のNo.1※1ブランド「麒麟 午後の紅茶」  
発売30周年に紅茶飲料カテゴリー初の5,000万ケースを突破！**

麒麟ビバレッジ株式会社（社長 堀口英樹）は、12月27日（火）に紅茶飲料のNo.1ブランド「麒麟 午後の紅茶」の年間販売数量が、紅茶飲料カテゴリー史上初となる5,000万ケースを突破しました。

「午後の紅茶」は1986年に日本初のペットボトル入り紅茶として発売以来30年間、日本の紅茶飲料市場をけん引しています。

30周年を迎えた今年は“日本の日常茶へ”をブランドテーマに、紅茶の新たな魅力やおいしさ、飲用シーンを提案してきました。

※1 株式会社食品マーケティング研究所調べ（2015年実績）



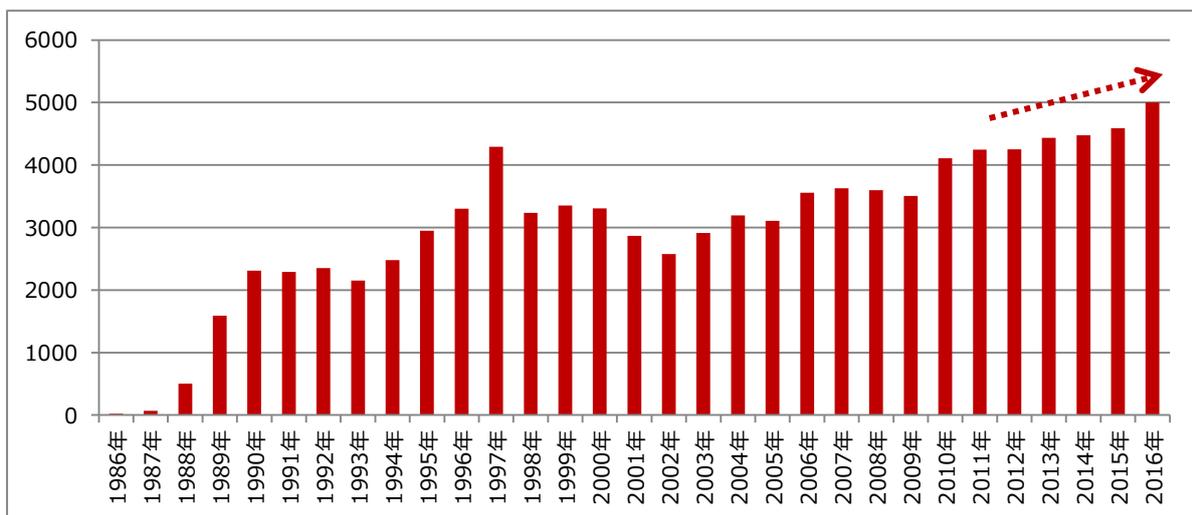
**【好調の要因】**

「午後の紅茶」ブランドの販売数量は、1～11月累月で前年同期比約109%で推移しています。基盤商品である「午後の紅茶 ストレートティー／ミルクティー／レモンティー」の好調に加え、「午後の紅茶 おいしい無糖」が新たな基盤商品として定着し、新たな顧客層を獲得しました。さらにホット専用商品もこの冬、大幅に拡大しています。

また、30周年施策として10月に発売した30周年記念商品「午後の紅茶 エスプレッソ ティーラテ」がオンタイムでの飲用シーンを創出し、紅茶飲料ユーザーの間口拡大に貢献しました。さらに、夏季と冬季にイベントを実施するなど、モノ・コトの両面でお客様とのタッチポイントをつくり、さまざまな生活シーンに寄りそう飲みものとしてブランドの拡大と浸透を図りました。

「午後の紅茶」はこれからも“日本の日常茶へ”をブランドテーマに、新たな魅力やおいしさ、飲用シーンを提案することで、シーンや場所を選ばず飲める、お客様の生活に欠かせない飲料となることを目指します。

「午後の紅茶」年間販売箱数推移（万ケース）



麒麟グループは、あたらしい飲料文化をお客様と共に創り、人と社会に、もっと元気と潤いをひろげていきます。

**（本件お問い合わせ先）**

麒麟株式会社 コーポレートコミュニケーション部  
東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス TEL 03-6837-7028

**（お客様お問い合わせ先）**

麒麟株式会社 キリンビバレッジお客様相談室（フリーダイヤル）0120-595955  
麒麟ホームページアドレス <http://www.kirin.co.jp> ※ホームページから商品画像を取得できます。